

今治市監査委員事務局障がい者活躍推進計画の実施状況

今治市監査委員事務局障がい者活躍推進計画の令和2年度から令和5年度の実施状況について、障害者の雇用の促進等に関する法律(昭和35年法律第123号)第7条の3第6項の規定に基づき下記のとおり公表します。

評価年度	監査委員事務局障がい者活躍推進計画	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
採用に関する目標	障がい者雇用の推進に関する理解を促進する。	障がい者雇用の推進に関する理解の促進を図った。	障がい者雇用の推進に関する理解の促進を図った。	障がい者雇用の推進に関する理解の促進を図った。	障がい者雇用の推進に関する理解の促進を図った。
取組内容	障がい者の活躍を推進する体制整備	○障がい者雇用推進者として監査委員事務局長を選任する。 ※令和元年10月1日選任済 ○障害者職業生活相談員の選任義務の有無に関わらず、障がい者である職員の相談窓口を設置し、庁内LAN等により周知する。 ○障害者職業生活相談員の選任義務が生じた場合には、3か月以内に選任するとともに当該選任しようとする者が資格要件を満たさない場合には、労働局が開催する公務部門向け障害者職業生活相談員資格認定講習を受講させる。	○令和元年10月1日障害者雇用推進者として監査委員事務局長を選任。 ○令和2年4月1日今治市監査委員事務局障がい者雇用活躍推進計画を作成し、令和2年4月24日に今治市ホームページに掲載。	○障害者雇用推進者として監査委員事務局長を選任済。 ○今治市監査委員事務局障がい者雇用活躍推進計画を作成し、今治市ホームページに掲載。	○障害者雇用推進者として監査委員事務局長を選任済。 ○今治市監査委員事務局障がい者雇用活躍推進計画を作成し、今治市ホームページに掲載。
	障がい者の活躍を推進するための環境整備・人事管理	○相談窓口への相談のほか、人事評価面談等の際、障がい者である職員に対しては、必要な配慮等の有無を把握することとし、その結果を踏まえて検討を行い、継続的に必要な措置を講じる。 ○なお、措置を講じるに当たっては、障がい者からの要望を踏まえつつも、過重な負担にならない範囲で適切に実施する。	相談があった場合に、本人の意向等をできるだけ尊重しながら、障がいの内容に応じた職務を選定できるよう、人事課と調整を図り、活躍の場を準備することとしている。	相談があった場合に、本人の意向等をできるだけ尊重しながら、障がいの内容に応じた職務を選定できるよう、人事課と調整を図り、活躍の場を準備することとしている。	相談があった場合に、本人の意向等をできるだけ尊重しながら、障がいの内容に応じた職務を選定できるよう、人事課と調整を図り、活躍の場を準備することとしている。
	その他	○国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律に基づく障害者就労施設等への発注等を通じて、障がい者の活躍の場の拡大を推進する。	今治市の障がい者就労施設等から物品等の調達の推進を図った。 【令和2年度調達実績】下記の金額は、教育委員会事務局を除く、今治市全体の金額である。 ○食品 138,520円 ○小物 38,500円 ○印刷 28,050円 ○清掃 4,686,671円 ○その他 178,200円 計 5,069,941円	今治市の障がい者就労施設等から物品等の調達の推進を図った。 【令和3年度調達実績】下記の金額は、教育委員会事務局を除く、今治市全体の金額である。 ○食品 178,010円 ○小物 36,300円 ○印刷 29,150円 ○清掃 4,763,012円 ○その他 810,200円 計 5,816,672円	今治市の障がい者就労施設等から物品等の調達の推進を図った。 【令和4年度調達実績】下記の金額は、教育委員会事務局を除く、今治市全体の金額である。 ○食品 246,860円 ○印刷 29,040円 ○清掃 5,632,476円 ○その他 1,238,100円 計 7,146,476円
「目標に対する達成度」及び「取組内容の実施状況」に対する点検結果		職員の障がいに関する理解の促進を図るとともに、人事課と調整を図りながら障がい者の活躍の推進に努め、計画に定める取組が概ねできている。	職員の障がいに関する理解の促進を図るとともに、人事課と調整を図りながら障がい者の活躍の推進に努め、計画に定める取組が概ねできている。	職員の障がいに関する理解の促進を図るとともに、人事課と調整を図りながら障がい者の活躍の推進に努め、計画に定める取組が概ねできている。	職員の障がいに関する理解の促進を図るとともに、人事課と調整を図りながら障がい者の活躍の推進に努め、計画に定める取組が概ねできている。